

事務事業 No./名称	□サービス部門 ■支援部門 総務-23 税務一般事務					タイムスコード及び個別事業名	
						601	税務一般事務
主管課	納税課	関連課 市民税課、資産税課、会計課					
分野名	行財政運営						
目標 (目標値)	市税収確保の為の税制の整備、堅実な収納管理、及び市民ニーズに則した 税証明書等の発行						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考			
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状況	決算値	3,963千円	2,797千円				
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	3,963千円	2,797千円				
	人員配置数	9.5人	9.5人				
	人件費	88,234千円	89,027千円				
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	92,197千円	91,824千円				
	市民1人当 りの経費	522円	520円				
	対象者1人 当りの経費						
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	平塚市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	鎌倉市	
	コンビニ収納	○	○水道	○			
	課税証明トリ手数料	300円	300円	300円	200円	300円	
	住宅用家屋証明手数料	1,300円	1,300円	1,300円	1,300円	1,300円	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) コンビニ収納の納付実施(マルチペイメント化の推進) 電子申告・納税への対応 口座振替の促進 迅速な窓口対応 職員間の問題意識の共有化					
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 税の新システム導入に向け検討を行った 口座振替の促進に向け検討を行った 事務補助嘱託員を窓口时常時配置し、窓口対応が迅速に行われた					
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) コンビニ収納の納付実施(マルチペイメント化の推進) 電子申告・納税への対応 口座振替促進のための手法 職員間の問題意識の共有化					
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 平成25年度の新システム本稼働に向け研究・検討を行っていく コンビニ納付について会計課と連携し、研究を行っていく 口座振替促進に向けた検討 職員が共通認識を持つよう意志の疎通を図る					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性				評価結果	改善の必要性	
A	有	税システム導入に向け、引続き研究・ 検討を行い、賦課徴収業務の効率化 を図る			A	有	納税環境の整備を進め、市民サー ビス・税収確保の充実を図る
課長名		松井 義憲			部名・部長名		総務部・小村 亮一